

一般社団法人ペアチル 年次報告書(2024年10月～2025年9月)

<目次>

0. 期間ハイライト(2024-10～2025-09)	1
1. 就労支援	2
1-1. 休眠預金等活用事業「氷河期世代シングルマザーにリスキリングで自立支援」	2
1-2. CLACK「ジョブトランジット」との連携	3
2. 孤独解消(コミュニティ)	4
2-0. 利用者基盤とエンゲージメント(KPI)	4
2-1. トークアプリ「ペアチル」	4
2-2. AI掲示板「ペアチルの泉」	5
2-3. タイムライン機能(開発状況)	5
3. 調査・政策提言(エビデンス&アドボカシー)	6
3-1. 実態調査「子どもの一時預かりサービス」(298件)	6
3-2. PoliPoliでの政策リクエスト	6
4. 地域活動・リアル支援	7
4-1. 流動型レスパイトケア事業(継続フェーズ)	7
4-2. 埼玉エリア:認定NPO法人さいたまユースサポートネットとの連携	8
4-3. 湘南ベルマーレフットサルクラブとの連携(フットサル de チェンジ)	8
5. 情報格差解消(AI・メディア)	9
5-1. Webメディア(コラム)・生成AI講座	9
5-2. ペアチルGPTシリーズ	9
6. 組織的成果・財務・社会的評価	10
6-1. 社会的評価	10
6-2. 財務サマリー(入出金ベース)	10
6-2-1. 入金の概要	11
6-2-2. 出金の概要	11
6-3. 組織の立ち位置(当期のまとめ)	12
7. 総括と次年度の重点方針(サマリー)	12
参考URL一覧(本文からURLを除外した上でのリンク集)	13

0. 期間ハイライト(2024-10～2025-09)

主な出来事(時系列)

- 第17回ペアレンティングアワード モノ・サービス部門ノミネート(2024-10-29 公表)。

- 認定NPO法人さいたまユースサポートネットとの連携開始(2024-09公表の取組みが当期に本格運用)。
 - 休眠預金等活用事業「氷河期世代シングルマザーにリスクリングで自立支援」採択・事業開始(2024-11～)。
 - 日本初のひとり親向けAI掲示板「ペアチルの泉」の本格運用を継続し、孤独・情報格差対策として活用範囲を拡大。
 - 実態調査「子どもの一時預かりサービス」最終報告書を公表(回答298件)。これを踏まえた制度案内AI「ペアチルGPT_制度調査アシスタント」を公開。
 - AIキャリア相談「ペアチルGPT_キャリアコンシェルジュ」、生成AI学習支援「ペアチルGPT_プロンプトサポーター」を公開。
 - オウンドメディアが月間3万PVを達成し、音声・動画を含む多角的な情報発信を開始。
 - CLACK「ジョブトランジット」との連携によるシングルマザー向け就労支援事業に参画(2025-09-02 公表)。
 - 湘南ベルマーレフットサルクラブとの「フットサル de チェンジ」プロジェクトに関する連携協定を締結(2025-08)。当期は主に準備・設計フェーズ。
-

1. 就労支援

1-1. 休眠預金等活用事業「氷河期世代シングルマザーにリスクリングで自立支援」

事業概要

- 資金分配団体:一般社団法人日本シングルマザー支援協会
- 実行団体:一般社団法人ペアチル+AKKODiSコンサルティング株式会社(コンソーシアム協定)
- 助成総額:20,642,000円(休眠預金等活用法に基づく事業)
- 目的:氷河期世代のシングルマザーを対象に、デジタルスキル習得～正規就労まで一気通貫で支援する自立支援モデルの構築。

当期の主な動き

- 2024-11-25
 - 事業採択およびAKKODiSとのコンソーシアム協定締結を公表。
- 2024-12～2025-01
 - 事業スキーム詳細設計
 - 対象:1都7県在住のシングルマザー、18歳以下の子どもを養育し正社員就職／転職を目指す層。
 - 就労までのプロセス(基礎リテラシー → IT・クラウド → AI活用 → 求人マッチング)の設計。
 - カリキュラム策定

- 基礎PCスキルからクラウド・生成AI活用までの段階的カリキュラムをオンライン中心で設計。
- 2025-01～
 - 受講生募集開始(オンライン説明会・応募フォーム開設)。
 - ペアチルアプリやオンラインコミュニティを活用した「学び合いコミュニティ」設計。
- 2025-04～09
 - 1期生向けの具体的カリキュラム調整、講師・メンターアサイン。
 - ペアチルGPTや生成AIプチ講座との連携方針整理(自律的学習を支えるツールとして位置づけ)。

当期時点の成果と位置づけ

- 採択・事業開始により、「就労支援×コミュニティ×生成AI」を公的資金で実装する枠組みを獲得。
- カリキュラム・募集・コミュニティ環境を整備し、2025年度以降の本格的な受講・就労支援フェーズに入る準備を完了。
- 当期は「採択・設計・準備」が中心であり、就職人数などのアウトカム指標は次年度以降に算出予定。

1-2. CLACK「ジョブトランジット」との連携

事業概要

- 実施主体:株式会社CLACK(認定NPO法人CLACK由来の教育系スタートアップ)。
- 事業名:シングルマザー向け就労支援事業「ジョブトランジット」。
- 対象:シングルマザーを中心に、介護・医療・ITインフラ等のエッセンシャルワークへの就労を希望する人。
- 特徴:在宅学習＋一時生活支援(家事代行サービス等)を組み合わせ、学びと家事・育児の両立を支援する有給研修プログラム(3ヶ月)。

ペアチルの役割(当期)

- 2025-09-02のCLACK公式リリースにて、ペアチルがパートナーとして明記。
- 具体的な役割:
 - ペアチルアプリ会員・Webメディア読者を対象とした参加者募集・情報発信。
 - 「ジョブトランジット」の企画サポート。
- オウンドメディアで「無料どころか2万円もらえる！シングルマザーが安心して挑戦できる介護職への道」と題した紹介記事を公開し、介護職への入口として事業内容を解説。

当期時点の成果

- 「ペアチルのアプリ／メディア → CLACKの職業訓練プログラム」という新たな送客導線を構築。
 - ジョブトランジット1期(定員20名)に対し、5日間で40名以上の応募が集まり、当事者ニーズの高さが明らかになった。
 - 当期は事業立ち上げ・募集フェーズであり、就職実績の定量評価は次期以降に行う予定。
-

2. 孤独解消(コミュニティ)

2-0. 利用者基盤とエンゲージメント(KPI)

当期のベースとなる利用状況は以下の通りです。

- アプリDL数:約8,000件
- ユーザー分布:全国47都道府県すべてにひとり親ユーザーが存在
- 月次ログイン率:85%
- 平均エンゲージメント時間:約1時間54分／人・日
- 月間アプリ起動回数:平均69回／人
- ヘビーユーザー:月100通～1,500通のメッセージをやり取りするユーザーが多数

ユーザーからは、

- 「似た境遇のパパと話せて気持ちが明るくなる」
- 「自分の経験が若いママの役に立てると知れて、生きていて楽しいと思える」
- 「本当の辛さは経験者じゃないと理解できない。ペアチルで辛さを分かち合える人と話せるのは救われる」

といった声が継続的に寄せられており、「孤独を感じたときにすぐ相談できる場」として日常的に活用されていることが分かります。

2-1. トークアプリ「ペアチル」

サービスの位置づけ

- シングルマザー・シングルファザー限定のトークアプリ(無料)。
- 本人確認・ひとり親であることの確認を必須とし、安全性を担保。
- プロフィールには、
 - 子どもの年齢・人数
 - ひとり親になった経緯(離別／死別／未婚 等)
 - 養育費の有無などを登録でき、似た境遇の相手を探しやすい設計。

当期の主なトピック

- 第17回ペアレンティングアワード モノ・サービス部門ノミネートを通じて、ひとり親の孤独解消に資するサービスとして全国的認知を獲得。
 - URL | <https://parentingaward.com/nominate.html>
 - 認定NPO法人さいたまユースサポートネットとの連携により、「リアルの居場所＋オンラインのつながり」を両立できるモデルを構築。
-

2-2. AI掲示板「ペアチルの泉」

サービス概要

- 2024-05-09に、日本初の「AIとひとり親からコメントがもらえる掲示板サービス」として正式リリース。
 - URL | [https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000028.000112342.html](https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/0000000028.000112342.html)
- 大規模言語モデル(LLM)＋ペアチルアプリ利用者のコメントにより、
 - 24時間いつでもAIからの即時回答
 - ひとり親当事者の実体験に基づくコメントを組み合わせで取得できる仕組み。

当期の活用状況(事実ベース)

- 「子どもとの関わり方」「養育費・面会交流」「料理・家事」「恋愛・再婚」「制度・役所」など幅広いテーマで相談が投稿されていることが外部メディアで紹介されています。
 - 公式な投稿数・利用者数は非公開のため、本報告では具体件数は記載していません。
-

2-3. タイムライン機能(開発状況)

背景

- 従来のペアチルは1対1の個別トークが中心であり、登録直後のユーザーから
 - 「最初のメッセージを誰に送ればよいか迷う」
 - 「いきなり個別トークをするのは勇気がいる」といった声が寄せられていました。

当期の進捗

- 2025年初頭から、タイムライン(つぶやき投稿)機能の実装準備を進行。
- iOS版では開発と社内テストを完了し、テストユーザーから以下のようなフィードバックを得ています(社内検証ベース)。
 - 「同じ境遇の人の何気ない呟きを見るだけでも安心感がある」
 - 「まずタイムラインで発信してみて、それにリアクションをくれた人と個別トークに発展しやすい」
- Android版は2025年内のアップデート公開に向けて最終調整中(UI最適化・通知機能調整など)。当期(2025-09末)時点では正式リリース前の段階です。

位置づけ

- タイムライン機能は、
 - 新規ユーザーの初回発言率向上
 - 既存ユーザーの投稿数増加を狙う施策として、コミュニティ活性化の重要な基盤になると考えています。
-

3. 調査・政策提言(エビデンス&アドボカシー)

3-1. 実態調査「子どもの一時預かりサービス」(298件)

調査概要

- 調査名:ひとり親家庭の実態調査 ― 子どもの一時預かりサービスに関する実態調査 最終報告書。
- 実施時期:2024年末～2025年初頭。
- 回答数:全国のひとり親298件(主にペアチルアプリ利用者)。

主なファクト

- 心身の疲労から「子どもを預けて休みたい」と回答したひとり親が7割超。
- 実際の預け先は「親族に頼む」「我慢する」が多く、公的な一時預かりサービス(病児保育、ファミサポ等)の利用率は低い。
- 利用が進まない主な要因:
 - 情報不足
 - 手続きの煩雑さ
 - 費用負担への不安
- 「1時間あたり1,000円未満なら利用したい」と回答した層が多数で、経済的支援の必要性が明確になりました。

当期のアウトプット

- 2025-04-02:最終報告書を公表し、「届かぬ支援」「孤立する子育て」の実態を社会に提示。
 - 報告書URL | https://drive.google.com/file/d/1JQbG3B3RT_P64kKUw4GzuTumMM3EBhwI/view
 - オウンドメディアでも調査内容を噛み砕いて解説し、当事者・支援者が現状を共有できるようにしました。
 - 記事URL | <https://service.parchil.org/columns/child-temporary-care-survey-20250225/>
-

3-2. PoliPoliでの政策リクエスト

概要

- 調査結果をもとに、政策共創プラットフォーム「PoliPoli」上で、
 - 「ひとり親家庭の就労を守る、子どもの一時預かり助成制度を創っていただきたい」という政策リクエストを1件提出。
 - URL | <https://polipoli-web.com/policy-requests/YuD1uQLbIRgqHt2XNr38/summary>
 - 300件程度の賛同を得た。

提案した主な政策(5点)

1. 費用負担の軽減(公的補助の拡充)
 - 一時預かり利用料に対する国・自治体補助を強化し、「1時間1,000円未満」を希望する利用者ニーズに応える。
2. 送迎支援の充実(地域連携)
 - 遠方の施設へのアクセス負担を軽減するため、送迎バス・交通費補助・NPOによる送迎ボランティア育成などを提案。
3. スタッフ質の「見える化」
 - 資格・研修履歴・認定制度・利用者口コミなどを通じて、「誰に預けるか分からない不安」を軽減する仕組みを提案。
4. 柔軟なプラン設計
 - 短時間利用・宿泊対応・学童延長・深夜早朝対応など、多様な時間ニーズに応じた制度整備を要望。
5. デジタル一元化プラットフォーム整備
 - 情報分散・手続きの煩雑さを解消するため、オンライン予約・支払い・情報ポータル構築(空き状況検索～決済～レビュー共有までを一元化)。

反響・進捗(当期時点)

- 投稿から約1ヶ月で100名以上の賛同が集まり、ひとり親当事者・支援者から大きな反響がありました。
 - PoliPoli運営を介して、自治体や議員への共有・意見交換が進行中であり、今後も調査データを提示しつつ働きかけを継続します。
-

4. 地域活動・リアル支援

4-1. 埼玉エリア：認定NPO法人さいたまユースサポートネットとの連携

連携内容

- 2024-09-04:さいたまユースサポートネット公式サイト等で連携開始を公表。
- 目的：
 - 埼玉エリアの若者・子ども支援拠点（居場所・学習支援など）と、ペアチルアプリによるオンライン支援を接続すること。

当期の取組み

- ユースサポートネット側の活動情報をペアチルアプリ・メディアで発信し、地域のひとり親家庭への到達を強化。
- 一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）の事例資料でも、「本のある居場所」等とともにペアチル連携が紹介され、リアル×オンラインのモデル事例として位置づけられました。

定性的な成果

- 「地域のリアルな居場所 × オンラインコミュニティ」という支援モデルを1地域で確立し、今後の横展開のベースとなる事例を形成。

4-2. 湘南ベルマーレフットサルクラブとの連携（フットサル de チェンジ）

当期に行ったこと（～2025-09）

- 2025年8月、湘南ベルマーレフットサルクラブと「フットサルを通じたひとり親家庭支援」に関する連携協定を締結し、共同プロジェクト「フットサル de チェンジ」を開始。
- 神奈川県内のひとり親家庭の子ども50名を対象に、同クラブのスクール参加を経済的・物理的に支援するスキームを設計。

プロジェクトの骨子（設計ベース）

- スクール月謝の80%補助
- フットサル用具一式の無償提供
- 最寄駅から練習会場までの送迎サービス

当期の位置づけ

- 2025-09末時点では、
 - 助成採択（日本財団2025年度「公益・福祉」）の決定
 - 寄付付き観戦チケットのスキーム設計までが主な進捗であり、実際の試合日に紐づくイベント運営は次期に本格化します。

5. 情報格差解消(AI・メディア)

5-1. Webメディア(コラム)・生成AI講座

メディア基盤

- オウンドメディアは2025-05に月間3万PVを達成し、ひとり親向け総合情報サイトとして一定規模に成長。
- コンテンツカテゴリ:
 - 制度・支援情報
 - キャリア・スキル
 - 生活・家計
 - メンタル・人間関係
 - ひとり親当事者の体験談 など

当期の代表的な記事・施策

- 生成AIプチ講座(全5回シリーズ)を全文無料公開(2024-08～)。
 - ChatGPT等の基礎から、「隙間時間で学ぶ方法」「プロンプトの工夫」までを解説。
- 「ジョブトランジット」紹介コラム:
 - 介護職への就労機会を、シングルマザーが安心して挑戦できる道として紹介。
- シングルマザーの生活・再婚・趣味・車の購入・休日の過ごし方など、当事者ライターによる記事を継続的に公開。

5-2. ペアチルGPTシリーズ

(1) ペアチルGPT_キャリアコンシェルジュ

- 公開日:2025-03-11。
- 内容:
 - 7つの専門家エージェント(キャリア分析／両立支援／制度情報／メンタルケア／アクションプラン等)が連携するマルチエージェント型キャリア相談AI。
 - 24時間無料で利用可能。
- 目的:開所時間や費用の制約でアクセスしづらかったキャリア相談機会を補完。

(2) ペアチルGPT_制度調査アシスタント(v1.0)

- 公開日:2025-08-12。
- 特徴:
 - 公式サイト・条例等のみを根拠に制度情報を提示(最終更新日付き)。
 - 漢字:ひらがな ≒ 4:6 の「やさしい言葉」で説明。
 - 居住地・世帯状況・子どもの年齢から利用可能制度を自動抽出。

- 役所への問い合わせメモを自動生成。

(3) ペアチルGPT_プロンプトサポーター

- 公開: 2025-08-12開始(2025-08-20 PR)。
- 目的:
 - ひとり親が日常の困りごとを解決しながら、自然に生成AIの使い方(プロンプト設計)を習得できるようにする。
- 特徴:
 - 日常シーン別にステップ構成された対話で、「自分でAIを使いこなせる状態」を目指す。

当期の成果(事実ベース)

- 月3万PVのメディアと3種のGPTが揃ったことで、
 - 「読む・聞く」情報取得
 - 「相談する」キャリア相談
 - 「探す」制度検索
 - 「学ぶ」AI活用スキルを一気通貫で提供する基盤が整いました。
 - 利用件数など詳細なKPIは非公開のため、本報告書では数値記載を行っていません。
-

6. 組織的成果・財務・社会的評価

6-1. 社会的評価

- 第17回ペアレンティングアワード モノ・サービス部門ノミネート(2024-10)。
 - 総務省「ICTスタートアップリーグ」採択、Digi田甲子園2023本選出場、BabyTech® Awards Japan 2023大賞など、前年度までの受賞歴が当期の信頼基盤として継続。
-

6-2. 財務サマリー(入出金ベース)

対象期間

- 2024-10-01~2025-09-30
- データ: 当該期間の銀行入出金明細(CSV)

6-2-1. 入金概要

- 入金総額(入金金額の合計): 10,709,881円

カテゴリ別の内訳(摘要ベースでの推定分類):

- 助成金・補助金(日本財団): 5,200,000円

- 事業収入(AKKODiS関連): 3,108,412円
- 事業収入・委託金(NPO 等): 2,134,700円
- 助成金・補助金(その他): 22,000円
- 寄付・協賛金(企業): 31,905円
- 寄付金(個人・団体): 5,000円
- その他収入: 76,000円
- 税・公的還付金: 41,845円
- カード利用取消・返金: 79,200円
- カードキャッシュバック: 7,268円
- 利息収入: 3,551円

このうち、

- 助成金・寄付・事業収入等による「資金調達額」(日本財団助成、その他助成、企業・個人寄付、NPO・AKKODiSからの委託・共同事業等)は合計 10,578,017円。
- 還付・利息・キャッシュバック・カード利用取消分などは合計 131,864円 となりました。

(式:

- 入金総額 10,709,881円
- 資金調達関連カテゴリ合計 10,578,017円
- 差額 131,864円 ÷ 還付・利息等)

6-2-2. 出金の概要

- 出金総額(出金金額の合計): 7,541,179円

摘要から推定したカテゴリ別内訳は次の通りです。

- 人件費・役員報酬・給与: 2,649,477円
- 人件費・謝金(スタッフ・外注): 1,175,494円
- 業務委託費・開発費等(システム開発・運営協力等): 1,270,874円
- 業務委託費・外注: 693,000円
- 社会保険料・労働保険料: 484,042円
- 専門家報酬・会計税務(会計事務所等): 149,685円
- 広告宣伝費(オンライン広告・検索連動広告等): 410,007円
- ITツール・クラウドサービス費(メール配信、サーバー、各種SaaS 等): 299,429円
- 事業費(参加者等へのギフト・クーポン: Amazonギフトカード・QUOカード等): 228,985円
- 備品・消耗品費: 60,900円
- 現金引き出し: 70,000円
- クレジットカード決済(集約支払い分): 39,336円
- 銀行手数料等(振込手数料・ATM手数料): 9,950円

期首～期末の残高変動

- 期首残高(2024-10-01時点): 3,424,584円
- 期末残高(2025-09-30時点): 6,593,247円
- 差額: +3,168,663円

入金総額-出金総額＝10,709,881円-7,541,179円＝3,168,702円 であり、期首～期末の残高差(3,168,663円)とほぼ一致しています(差額39円は、CSVデータの端数・丸め等による誤差と考えています)。

※本章の分類は、摘要ベースでの概算カテゴリであり、正式な会計科目・決算数値とは別に「入出金の全体像を把握するための参考情報」として整理しています。

6-3. 組織の立ち位置(当期のまとめ)

当期を通じて、ペアチルは以下のようなエコシステム構造を形成しつつあります。

- 孤独解消: ペアチルアプリ、タイムライン機能(準備中)、ペアチルの泉
- 情報格差解消: オウンドメディア、生成AI講座、3種のGPTツール
- 就労支援: 休眠預金事業(AKKODiSとのコンソーシアム)、CLACKとのジョブトランジット連携
- 地域連携: さいたまユースサポートネット、湘南ベルマーレフットサルクラブ、レスパイトケアの協力団体
- 調査・アドボカシー: 一時預かり実態調査、PoliPoliでの政策リクエスト

これらが相互に接続されることで、「ひとり親インフラ」としての機能が徐々に形になりつつあります。

7. 総括と次年度の重点方針(サマリー)

当期の総括

- オンラインコミュニティのKPI(ログイン率・滞在時間・起動回数)は高水準を維持。
- 休眠預金事業・ジョブトランジット連携・フットサル de チェンジなど、「就労」「体験」「スポーツ」の領域で新たなパートナーシップを獲得。
- 一時預かり実態調査とPoliPoli提言により、現場の声を政策に届けるアドボカシーの第一歩を踏み出した。
- GPTシリーズの拡充により、「読む／相談する／探す／学ぶ」を一体で提供できる情報基盤が整った。
- 財務面では、助成金・委託事業・寄付を中心に1,000万円超の資金調達を行い、人件費・外注費・社会保険料・ITツール・広告費等に配分した。

次年度の重点方針(方向性)

1. アウトカム指標の可視化

- 「孤独感の変化」「就職・転職件数」「制度利用につながった件数」など、活動の結果としての変化を測り、報告できるようにする。

2. 事業ごとのスケール戦略

- 成果が見え始めている領域(レスパイトケア、GPTシリーズ、就労支援)を、パートナーとの連携を軸に効率的にスケールさせる。

3. 財源の多様化と安定化

- 助成金への依存度を下げつつ、企業協賛、個人寄付、会員向けの新たな価値提供スキーム等を模索し、持続可能な運営基盤を強化する。

4. ガバナンス・運営体制の整備

- 事業拡大に伴うオペレーションの複雑化に対応するため、マネジメント・会計・情報管理のルールとツールを整備し、透明性と信頼性を高める。

参考URL一覽

- 一般社団法人ペアチル 公式サイト:<https://parchil.org/>
- ひとり親限定トークアプリ「ペアチル」トップ:<https://service.parchil.org/>
- ペアチル事業紹介・コラム一覧:<https://service.parchil.org/columns/>
- BabyTech® Awards Japan 2023 ペアチル受賞リリース:
<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000015.000112342.html>
- Urban Data Challenge 2023 ペアチル関連リリース:
<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000024.000112342.html>
- Digi田(デジでん)甲子園2023 ペアチル 事例ページ:
<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digitaldenen/koshien/honsen/2023/0028.html>
- Digi田(デジでん)甲子園 ペアチル 紹介ページ(内閣官房オンライン):
<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digitaldenen/menubook/2023/1003.html>
- 総務省 ICTスタートアップリーグ ペアチル紹介ページ:
<https://ict.startupleague.go.jp/member/2306/>
- ICTスタートアップリーグ特集記事(TOMORUBA・ペアチル):
<https://tomoruba.eiicon.net/articles/4471>
- 認定NPO法人さいたまユースサポートネット 連携告知ページ:
<https://saitamayouthnet.org/announce/%E3%81%95%E3%81%84%E3%81%9F%E3%81%BE%E3%83%A6%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%82%B5%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%8D%E3%83%83%E3%83%88%E3%81%8C%E3>

[%83%9A%E3%82%A2%E3%83%81%E3%83%AB%E3%81%A8%E9%80%A3%E6%90%BA/](#)

- さいたまユースサポートネット×ペアチル 連携ニュース(ReseMom):
<https://resemom.jp/article/2024/09/10/78770.html>
- ひとり親家庭の子どもの一時預かりサービスに関する実態調査 最終報告コラム:
<https://service.parchil.org/columns/child-temporary-care-survey-20250225/>
- 一時預かり調査に関するPressWalker掲載記事:
<https://presswalker.jp/press/72078>
- ペアチル生成AIブチ講座(コクリコ・講談社内記事):
<https://cocreco.kodansha.co.jp/cocreco/general/childcare/AUPBh>
- ペアチルGPT_キャリアコンシェルジュ 紹介リリース:
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000034.000112342.html>
- ペアチルGPT_制度調査アシスタント 紹介リリース:
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000038.000112342.html>
- ペアチルGPT_プロンプトサポーター 紹介リリース:
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000039.000112342.html>
- ジョブトランジット(株式会社CLACK)公式リリース:
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000167977.html>
- ジョブトランジット紹介コラム(ペアチル公式メディア):
<https://service.parchil.org/columns/single-mother-care-jobtransit-clack/>
- 湘南ベルマーレフットサルクラブ「ひとり親家庭支援 寄付型観戦チケット」ニュース:
https://www.bellmare-futsal.com/news_ticket20251206/
- 一般社団法人ペアチル × Spaceship Earth インタビュー記事:
<https://spaceshipearth.jp/parchil/>
- PoliPoli Gov(政策共創プラットフォーム)トップページ:
<https://polipoli-gov.com/>